

令和4年度 浜松市外部評価

① 展覧会について

	評価する点	改善すべき点	事務局回答
遠藤美香展	①郷土出身の画家を発掘し展示することは誇らしく、今後も続けてほしい。 ②大きな作品を、広い展示室で鑑賞することで作家の意図を感じることができた。 ③版画の歴史や系譜についての展示も興味深く、予想以上に良かった。 ④地方公立美術館の基礎的な活動を企画展として関連付け、工夫して仕立てたものと高く評価できる。 ⑤浜松出身の芸術や芸術家を位置づけ、価値を高めていることが評価できる。	①作品の大きさにこだわらず、小品でも質の高い作品展示を希望する。 ②客観的な指標となる受賞歴など、作家選定理由を明確にする必要がある。 ③小スペースを活用し、浜松出身のアーティストを活用しシリーズ化して紹介することで、浜松地域のアートの活性化のさらなる寄与ができるのでは。	①本年度開催いたしましたみほとけのキセキⅡでも、小品の仏像を展示いたしました。また、来年度に予定しております小杉コレクション展などにおいても展示予定となっております。 ②ある程度の基準を設けた中での展覧会企画を行う必要はありますので、今後、他館の状況を加味しながら研究いたします。 ③各展覧会において、限りある施設内のスペースを有効に活用できるよう検討してまいります。
ハイジ展	①市民に身近な題材であり、作品過程に興味がわき奥深さを感じる企画であった。 ②アニメーションの印象が強いハイジは、世界でも愛されていることを知り感銘を受けた。 ③原作からアニメーションまでの歴史変遷とアニメ制作過程が良く分かる展覧会であった。 ④美術館の完全オリジナル企画として実現させた熱意と努力に敬意を表する。 ⑤親子で見ていた方が、お子さんにハイジについて話している姿を見て、世代を超えて魅力が広がるのを感じた。 ⑥文学としてもアニメーションとしても重要な作品であるハイジを浜松で実施した功績のみならず、資料の所在情報の集約が進み学芸研究として非常に意味があった。	①文章掲示と比較して、音声ガイドは美術品を鑑賞するうえで非常に有効であるため、今後も普及していったほしい。 ②著作権問題が大きいが、印象強い主題歌を流す必要性を感じた。 ③照明が少し暗く感じた。 ④他館との連携企画として打ち出せるのであれば、別の視点や切り口による内容の深まりやインパクトの広がりに期待が出来る。	①今年度実施いたしました北斎展、新山本二三展、みほとけのキセキⅡのいずれも実施いたしまして好評を得ましたので、今後も可能な展覧会におきましては実施をするよう進めてまいります。 ②著作権料や観覧中の音楽は、さまざまな状況を想定・検討する必要があると考えております。 ③照明の照度に関しましては、所有者様との現場調整等を経て決定しているものとなりますので、今後もできる限り鑑賞しやすい環境づくりができるよう調整してまいります。
刀剣展	①刀剣は身近で鑑賞する機会が少なく、想像以上に迫力があり良かった。 ②浜松では刀剣を観る機会が少ないので大変貴重であった。 ③重要文化財を含む特殊な扱いを要する刀剣を実現させたことや、解説に分かりやすい言葉を用いるなど、展示に工夫された点が評価される。 ④刀剣の魅力に引き込まれ見入っている方が多くみられた。 ⑤難解な専門用語について一般観覧者に分かりやすく解説を行った点が評価できる。	①地元の刀剣を紹介してほしい。 ②博物館との連携、または住み分けがどのようになっているか。 ③刀の彫り物や装飾が小さく見えにくいので、見せ方の工夫が必要。	①所蔵している地元の所有者様からも内々では展示いただける話は伺っておりますので、時期は未定ですが、企画を進めるよう検討してまいります。 ②現在は、美術的鑑賞とするのが美術館、その歴史を調査研究するのが博物館と位置付けております。 ③彫り物や装飾が小さいものは、今後拡大して展示するなど工夫してまいります。
市展	①絵画部門における審査を2名体制にしたことで、より公平性が保てたものと思われる。	①文化協会やクリート、協働センターでの活動団体に出張を促す	①各活動団体への参加依頼を促してまいります。
青磁の美展	①館蔵コレクションの公開により存在を初めて知った。 ②刀剣の鋭さと、青磁の優しさの対照美が良かった。	①国や地域、時代によって異なる陶磁器の特徴などの比較解説もあると良い。 ②第三展示室の広報がほしい。	①比較解説も手法の1つとして取り入れてまいります。 ②しっかりとした広報を行うよう進めてまいります。
その他	①みほとけのキセキでは360度鑑賞や、展示空間の配色にキレがあり見やすく、地図や説明も適度な大きさと良かった。	令和5年度展覧会の意見 ①みほとけのキセキでは、台座の正面性を統一させることにより迫力や魅力を伝えられるのでは。 ②黒布については明るい場所だとほつれがあった。 ③駐車場が混雑しており、断念するお客様もいるので対策が必要では。	①②次回は未定ですが、今後の参考とさせていただきます。 ③駐車場の問題に関しましては予算の関係もありますが、今年度は民間駐車場の割引チケットを市で購入し、配布する試みを行いました。

②教育普及活動について

教育普及活動	①美術館での職場体験は、なかなかできない体験であり有意義である。 ②ギャラリートークや講演会など当事者の説明を聞けることは大変有意義である。 ③仏像搬出に関しては地元児童の連携など取組みが素晴らしい。 ④ギャラリートークは様々な形式で行われ、来館者が展覧会の意図や作品の価値について理解を深めることができた。 ⑤出前講座などで学校の教育活動に参加することは、指導主事が学芸員をしている利点であり効果的に進められている。 ⑥様々な取り組みを行っていて、それぞれ成果を生んでいることは素晴らしい。 ⑦ギャラリートークの緊急開催やゲスト対話など柔軟に対応し、多くの参加者を得たのが良かった。 ⑧学校との連携や浜松青年会議所への出前講座など、幅広い連携がよい。 ⑨遠藤美香展の消しゴム版画が好評で企画の良さを感じた。 ⑩ハイジ展講演会で関係者からの裏話が聞けて、興味関心の深い層からも評価されたことは良かった。	①年齢対象を社会人まで上げるのは可能でしょうか。 ②静かに鑑賞したい方へ理解を促したい。 ③美術館から学校側への積極的なアプローチが必要。 ④講演会の定員40名は少ない。 ⑤遠藤美香の出身高校生徒限定の講演会など、展覧会にちなんだ試みによる教育普及活動を期待する。 ⑥ライブ配信や、オンデマンド配信等の利用を検討してほしい。	①展覧会ごとのターゲットを見据えながら、社会人の方まで広くご参加いただけるよう検討してまいります。 ②現在、毎週水曜日は「思いやりキッズデー＆ウェルカムキッズデー」と称し、お子様やご友人と作品の感想を話しながら鑑賞する日と位置付けた試みを行っております。このような試みをしっかり広報する中で、来館される日をご検討いただきながら、各々のスタイルに合った鑑賞をしていただきたいと考えております。 ③毎年展覧会ごと、各学校の担当教員宛てに案内を送り、授業における学習の一環となるようアプローチを行っております。 ④限りある施設内のスペースを有効に活用できるよう検討してまいります。 ⑤可能な限り教育普及活動にもご協力いただくよう、作家様と調整を行ってまいります。 ⑥著作権に配慮しながらライブやオンデマンドの配信を検討してまいります。
--------	---	--	--

③その他施設等について

その他施設等	①共催者によるテレビCM等の広報は、費用をおさえ効果的である。 ②SNSを活用した情報発信が効果的で、美術館の仕事や教育普及活動を丁寧に発信できている。 ③来場者アンケートの継続的な実施や、広報物のデザイン決定に全職員の視点を取り入れる点は評価できる。	①休憩したくなるような気の利いた椅子や、カフェに近いスペースがほしい。 ②テレビや新聞以外にインスタ等の発信が効果的 ③PR方法として、チラシを各自治会に配る(回覧板にのせる)ことにより安価でPRできる。 ④こちらの意図していない方向に捉える一部のアンチに注意が必要。 ⑤収蔵庫の増設とカフェの設置。 ⑥アンケートによる満足度を数値化し、経年変化を分析し改善に繋げてほしい。 ⑦施設運営の根幹となる空調管理には、継続的な目配りと具体的な対策が必要。 ⑧安定的な広報発信には体制の整備が不可欠。 ⑨入口付近にキッチンカーの導入。	①限りある施設内のスペースを有効に活用できるよう工夫・検討してまいります。 ②市のHPやX(旧ツイッター)などのSNSや共催者によるテレビCMなどを有効に活用した発信を進めてまいります。 ③自治会の配布は、自治会への負担軽減として市の委託依頼も縮小している現状となりますので、対応は難しいかと考えております。 ④・・・承知いたしました。(意見のみと判断) ⑤新美術館に向けてのご意見として承らせていただきます。 ⑥現在、展覧会ごとアンケートを実施しておりますので、内容を分析し、今後につなげてまいります。 ⑦・・・承知いたしました。(意見のみと判断) ⑧美術館のみにとどまらず、引き続き、市広聴広報課のコンテンツやアドバイス等の協力体制をとりながら進めてまいります。 ⑨公園使用許可等の関係もあるため、今後の新美術館に向けた検討課題として研究してまいります。
--------	---	--	--